

気密測定報告書

埼玉県熊谷市原島 1151-1

岡富様邸新築工事

測定日 2021年3月12日

ok a t o m i

住宅の気密性能試験結果(1)

依頼者	会社名又は氏名	(有)オカトミ	電話	048-523-1306
	住所	熊谷市原島1151-1		

測定対象建物の概要

建物の名称	オカトミ様邸新築工事		
所在地	埼玉県熊谷市原島1151-1		
竣工年月日	2021/05/25		
構造及び工法	枠組壁工法		
建物の規模	地階床面積	- m ²	
	1階床面積	46.25 m ²	
	2階床面積	30 m ²	
	3階床面積	12.43 m ²	
	延べ床面積	88.68 m ² (A)	
開口部の仕様	窓	単層(引き違い・外開き・内開き)	
	玄関戸	引き戸	
主な部位の気密層の仕様	防湿ポリエチレンシートt=0.2mm		
建物概要図	別紙添付図面の通り		
通気量を測定した位置	添付平面図に示す		

測定時の建物条件

	部位	方法	確認	特記事項(左欄以外の処理)
1	建物外皮にあるドア・窓	ロック(施錠)だけ	○	
2	天井・床下改め口	普通に閉めた状態	なし	
3	郵便受け	普通に閉めた状態	なし	
4	車庫に通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
5	基礎と床の両方を断熱している地下へ通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
6	換気レジスター	シャッター閉または目張り	なし	
7	台所レンジファン	シャッター閉または目張り	○	目張り
8	換気扇・天井扇	シャッター閉または目張り	なし	
9	FF式以外の煙突の穴	ダンパー閉または目張り	なし	
10	屋外に通じる排水管	封水または管口を目張り	○	
11	集中換気システムの給排気ダクトの屋外側出入口	テープ処理または目張り	○	目張り
12	建物外皮の外側にある開口部	普通に開けた状態	なし	
測定対象外にした部分(空間)の名称				
同上で延べ床面積(A)に含まれる床面積		- m ² (B)		
吹抜け・床下・小屋裏などの測定対象の相当床面積		10 m ² (C)		
測定対象とした建物の実質延べ床面積(S)		S = 98.68 m ² S = (A) - (B) + (C)		
測定対象とした建物の外皮内容積		V _e = 256.43 m ³ (漏気回数を求めるときに記入すること)		

注) 確認欄には、各状態を確認後、○印を付けること

住宅の気密性能試験結果(2)

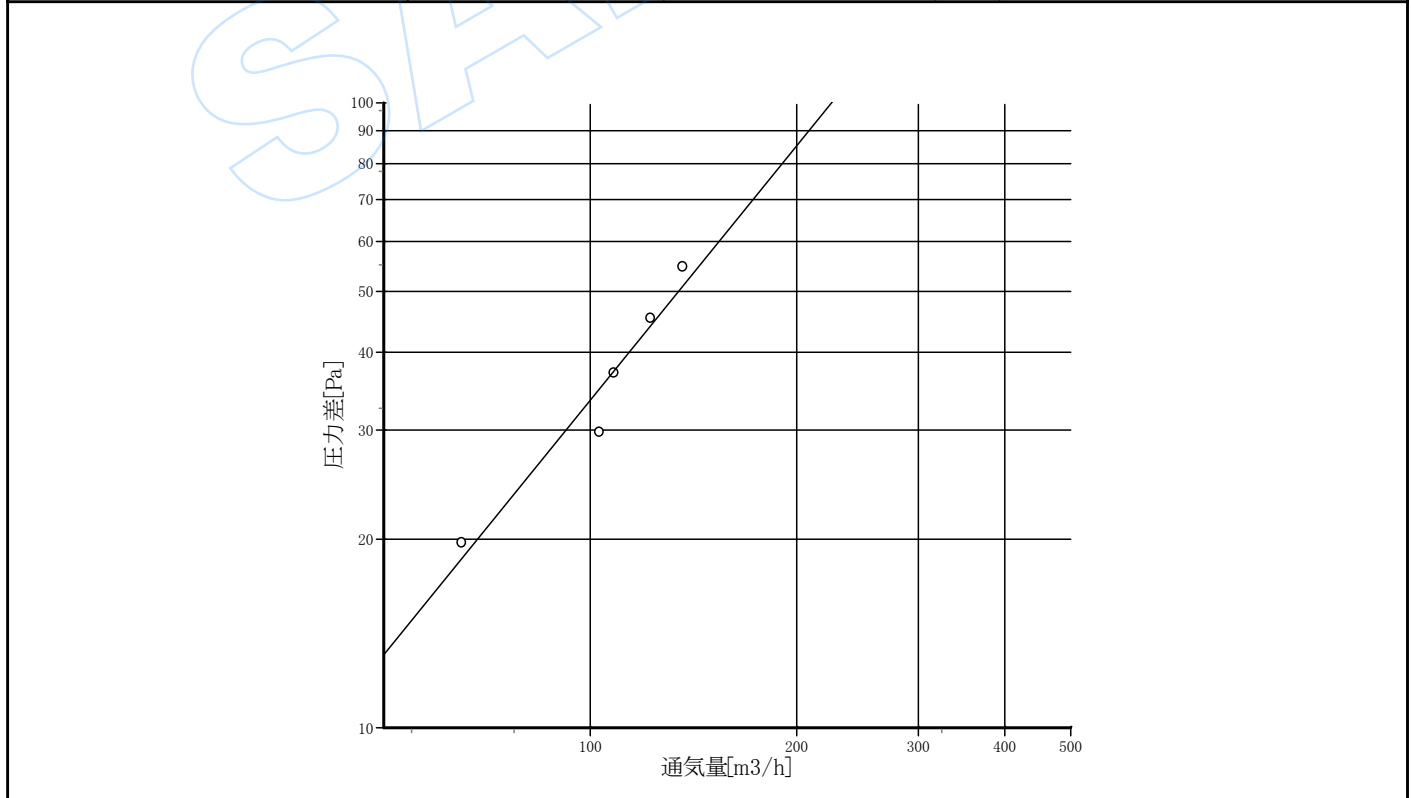
オカトミ様邸新築工事

測定者・測定方法・測定装置							
事業所	(有)オカトミ	事業所 登録番号	1139	測定者	関口崇	登録番号	06988-17
所在地	熊谷市原島1151-1				電話番号	048-523-1306	
測定方法	JIS A 2201 (送風機による住宅等の気密性能試験方法)による (減圧法)						
	流量および圧力差の測定は、あらかじめ校正した測定装置を使用して行った						
測定装置	コーナー札幌株式会社 KNS-2500C型						

試験日時	2021年5月25日 11時42分						
測定時の環境	天候	晴れ			風速	1 m/s (参考)	
	室内温度	26.2 °C			風向	南 (参考)	
	外気温度	28.0 °C			風速測定位置	東 (参考)	
					気圧	hPa (参考)	

測定点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
圧力差: ΔP (Pa)	19.8	29.7	37.1	45.3	54.8					
通気量: Q (m^3/h)	65	103	108	122	136					

隙間特性値: n ($1 \leq n \leq 2$)	1.35
通気率($\Delta P=1Pa$ 時の通気量): a	7.5 $m^3/h \cdot Pa^{1/n}$
$\Delta P=9.8Pa$ における通気量: $Q_{9.8}$	40.3 m^3/h
係数: b	0.679
総相当隙間面積: αA (cm^2)	27 cm^2
相当隙間面積: C(cm^2/m^2)	0.3 cm^2/m^2
参考:50Pa時の漏気回数(ACH)	0.5 回/h ($\Delta P=50Pa$ 時の通気量 134 m^3/h)



延べ床面積について

住宅の気密性能試験結果 報告書に記載される床面積は、“相当隙間面積”が床面積 1 m²あたりの隙間として表現される為、天井高によって隙間特性値が変化してしまいます。そのため、全ての測定値は対象建築物の気積を統一天井高 2.6m で除した値となっているため図面上の床面積とは一致しません。